

84点

近代 文学史

に銘記されるべき

『とんび』

重松清

家族を営むことの難しさ、壊れやすさ、希望や願いの叶い難さの中で、だからこそ繋がり合おうとする姿に己を重ねる読者は、老若男女問わず多かるう。この作を読むのに理屈はいらない。身を預けて感動すればいい。

現役作家 100 人、主要 505 作品を
〈厳正〉かつ〈徹底的〉に採点！

作家の値うち ^{スーパー} 令和の超ブックガイド

小川榮太郎 著 飛鳥新社

